

東御市

第65号
2020.5.1

議会だより

令和2年度予算 審議報告	2～4
予算決算特別委員会審査報告	5
令和2年3月定例会 総括質疑	6～7
提出案件の審議結果/ 可決した予算、条例等	8～9
市政を問う（9人の議員が質問）	10～14
議会だよりモニター会議開催報告	15
若者フォーカス「東御市民病院・看護師さん」	16

新年度スタート
令和2年度
予算決定

表紙の写真

新しい遊具で初すべり！
（東御中央公園）

基盤づくりの2020



生ごみリサイクル施設

小中一貫型教育について、小1校・中1校の北御牧中学校区では、中一ギャップ・学力向上・不登校には一定の成果が見られました。一方で、小4校・中1校の東部中学校区では課題が多いとの報告でした。そこで、小学校間の均衡化のため、現場の先生が主導する「小小連携」に取り組んでいます。



651万円

教育・生涯学習

「小中一貫型教育」推進講師の配置

「湯の丸スポーツコミッション」に委託し、メディアを活用したプロモーション活動、陸上、水泳など各種大会での誘致活動、首都圏からの誘客をはかるスポーツイベントなどが行われます。

生涯学習の推進
毎年130ほどの生涯学習講座が開かれています。地域づくりの会等との連携によるコミュニティの場づくりにも展開していきたいと説明がありました。講座の更新など研究しながら引き続き継続して取り組む

697万円

支えあい台帳の作成と活用
30万円
※8050(はちまるこーまる)問題…引きこもりが長期化し、50代の子供と80代の親の世帯が生活困窮に陥る問題。

福祉・介護
8050問題への注目
全国的にも大きな問題になっている「※8050問題」は、東御市でも課題となつていきます。県の引きこもり調査で東御市は、40人としていますが、潜在的なひきこもりは相当数に上ると思われまふ。デリケートな課題であり、当事者の掘り起こしと個別対応には、保健師が主体的に対応しているとの説明がありました。既存の生活困窮者自立支援事業などが具体的支援になります。

介護予防(フレイル対策)の推進
246万円
介護予防は、ずくだし教室や健脚度測定の実施、通いの場の立ち上げ支援など、身体教育医学研究所への委託や地域おこし協力隊の協力によって、取り組みの拡大が進んでいると説明されました。更なる拡大について、行政側が地域の活動情報をとらえながら、



介護予防教室



積極的に一緒にやらせてもらうよう勧めているとのことでした。

環境保全
522万円
特定外来生物駆除は、市独自の実証試験で、アレチウリに対する薬剤散布の有効性が確認され、この成果も駆除対策に生かすと説明されました。

環境・くらし

ごみ減量リサイクル
7337万円
生ごみリサイクルの取り組みは、北御牧地区の加入により全市で展開されます。同地区で昨年度からプラスチックごみ3分別が実施されたことで、年間120トンの可燃ごみの削減につな

文化・スポーツ
文化振興計画の策定
46万円
今後取り組むべき文化芸術に関する施策の計画づくりが取り組まれます。基礎資料づくりのため、市民アンケートを実施します。関

総合型地域スポーツクラブ設立支援
267万円
スポーツ推進計画に基づき、地域スポーツ環境の充実を図る、総合型地域ス

スポーツ合宿に関するコミッション機能の強化
525万円
令和2年3月に設立す

令和2年度 一般会計予算の特徴

- ① 総額156億3400万円で、対前年度比14億3400万円の増。
- ② 主な増要因は令和元年台風19号災害からの復旧・復興事業による。
- ③ 市長改選期のため義務的経費、継続事業を中心にした骨格予算として編成。

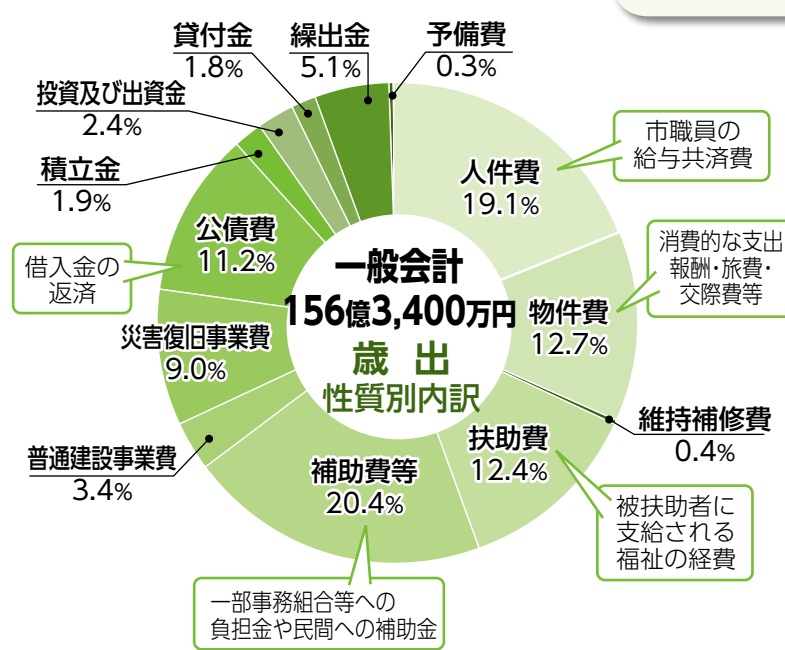
地球温暖化対策推進

529万円

再生可能エネルギーの活用推進では、太陽光発電やバイオマスストーブなどの導入補助額が減少傾向です。令和2年度から家庭用蓄電池の導入補助制度が始まり、地球温暖化非常事態宣言について検討されているなどの説明がありました。質問には「新築住宅などまだまだ需要があり、これまでの補助制度を引き続き継続する」との回答がありました。



がり、これも含め全市で年間1200トン余の削減が進んでいます。



令和2年度 一般会計予算

全会一致で可決

予算決算特別委員会審査報告

本委員会は、3月9日に付託された議案について、各常任委員会の予備審査結果に基づき、18日に審査した結果、原案を可決すべきものと決定しました。

令和2年度の一般会計予算では、市長施政方針と市重点施策が予算にどのように反映されているかなどを、各常任委員会の予備審査に基づき審査し、次の附帯意見をつけるものとしました。

附帯意見

- 台風19号の甚大な被害からの1日も早い復旧・復興を目指し、市民生活が平常に戻れるよう支援されたい。厳しい財政状況であるが、小規模土木事業等、市民に密接にかかわる事業については、極力継続実施することを要望する。想定外の災害が頻発する昨今の状況を鑑み、不意の出費に耐えうる強靱な財政運営を検討されたい。また、災害時の対応においては、情報を的確に伝えられるよう努められたい。
- 市内中学校における不登校生徒は今年度5%を超え、過去最高とされ大きな問題となった平成22年を超える事態となっている。小学校での不登校比率は低い、中学校で急増していることは憂慮されるべき課題である。社会的不適応のまま中学を卒業させ

てしまう事態は避けなければならない。不登校ケースワーカーやこころの教室支援員など支援体制はとられているが、情報を共有するなど学校内のチーム支援の機能を充実させ、一人の子どもも取り残さない特段の対応をされたい。

- 引きこもりの長期化による8050問題が全国的に大きな課題となっており、県との合同調査による東御市の「ひきこもり」は40件と報告されている。実際の相談ケースは30件であるが、潜在数は相当数にのぼると考えられる。自立支援に向けた各種の手だて・相談体制はとられているが、関係機関と連携しさらに実態把握に努め、一人ひとりに応じた支援の手が行き届くよう対応されたい。

賛成 討論

令和2年度東御市一般会計予算の予算総額は156億3,400万円で、前年度当初予算と比べ14億3,400万円増となった。新年度予算は、必要最小限の年間経費と継続的な事業の予算を計上した骨格予算ではあるが、増加要因は令和元年台風第19号からの復旧・復興事業によるもの。復旧事業を最優先に取り組む方針に大いに賛同する。

市議会では、新たな予算決算審査体制で臨み、主に新年度の重点事業について資料をもとに細部にわたる審査を行った。先に述べたように、骨格予算という中でも停滞の許されない継続的な事業として掲げられたのが今回の重点事業だと捉えた。このことから、より市民に身近で欠かせない東御市の事業について、議会では



予算決算特別委員長
山崎 康一 議員



窪田 俊介 議員

議論が深められたと考える。3つの附帯意見は現在の東御市の課題を議会が共有した上で、市民生活に寄り添った取り組みをしっかりと進めてほしい内容を強調している。この点を理解してほしい。

令和2年度は、昨年の自然災害で生活と産業の基盤にダメージを受けた状態で、更にどう対応したらよいかわからない世界規模の感染症拡大という、いまだその経済的、社会的損失の規模がつかめない事態に見舞われて始まる。新年度予定する事業の中には、既に新型コロナウイルスの影響を受けそうな事業もあるが、こうした状況の中でも市民の暮らし、営みをしっかり支える市民目線に立った事業の遂行を願うものである。



農業・商工・観光
「人・農地プラン」の実質化
令和2年度から取り組む「人・農地プランの実質化」について問いました。特に地域で事業を進めるためのリーダーや組織について質問し、担当課からは「農業農村支援センター地区推進委員を中心に進める」との答弁でした。

6次産業化への支援
327万円

6次産業化推進補助金は、6次産業化の取り組みへの支援に対する事業で、審査ではワイン生産に関する取り組みの他、6次産業化全般について問いました。ワイン生産では販路の確保、

経営相談支援
500万円

商工会運営補助事業は、創業希望者や小規模事業者等への経営相談支援（ビジネスサポート）の実施、及び就職面接会やビジネスサロンを通じた労働力確保対策の充実に対する取り組みで、審査では専門コーディネーターによるよろず支援、またコワーキングスペース

デマンド交通利用者の確保
6230万円

商工観光課の交通対策事業は、デマンド交通の新規登録者の確保と利用率向上への取り組みで、審査では、免許返納者に対する回数券の配布事業や、今後のデマンド事業のあり方を問いました。特にPR不足に對し現在のPR方法の内容確認や、強化を望む質問があり、担当課ではPRの強化に努めるとのことでした。

まちづくり・人権
1486万円

協働のまちづくり事業

地域づくり協議会等の市民活動団体への活性化支援の事業です。令和2年度に一番進めたいのは「地域づくりの進め方」の課題解決との答弁がありました。協議会立ち上げ後、地域における状態であったが、「地域づくり支援員と社会教育指導員の一本化による常勤体制や、担当職員の配置でビジョンの達成を地域と一緒に本気で考えていく」との答弁がありました。

人権施策の基本方針・基本計画の見直し
11万円

この見直しに当たってはSDGsの諸項目、特にジェンダー平等目標にそつ



新型コロナウイルス対応へ 災害対策委員会を設置

4月9日、議会全員協議会にて市から新型コロナウイルスの状況報告をうけ、同日、東御市議会では災害対策委員会を設置しました。

4月16日の第1回会議では、市からの最新情報を共有するとともに、議会自身の感染拡大防止策、住民と行政の橋渡しをどう担うか、基本点を話し合いました。



第1回目の会議の様子

社会基盤

ハザードマップ作成事業
570万円

市民の防災意識を高める土砂災害洪水（河川・ため池）ハザードマップの作成と公表に取り組みます。県で新たに作成した洪水浸水想定区域図（台風19号以上の降雨量を想定）を反映さ

て人権および男女共同参画の取り組みを進めるべきだと意見がありました。

社会資本整備総合交付金事業
1億9464万円

県・東深井線道路整備（6364万円）、及び常田新張線歩道設置（3000万円）の審査では計画通りの工事進展を改めて要望しました。

公営企業会計

下水道施設統廃合
6200万円

令和2年度は金井地区、和南部地区の農業集落排水の接続を行います。これらを公共下水道へ接続したときの処理能力について質問が出ました。浄化センターの処理槽は、現在4基が稼働可能であり、十分余裕があるとの事でした。

新年度でどうなる 市民の暮らし



復旧が進む海野宿橋

「平成30年度、同31年度にわたってあやふやな根拠で財政原則に反する予算編成をおこなってきた市長の行政責任が厳しく問われる」

反対討論

「平成30年度、同31年度にわたってあやふやな根拠で財政原則に反する予算編成をおこなってきた市長の行政責任が厳しく問われる」

「市は31年度並みの寄附が期待できる」として、消費増税、新型コロナで

反対討論

「市は31年度並みの寄附が期待できる」として、消費増税、新型コロナで



利用者の増加が見込まれる湯の丸プール

教育

福祉

災害防止

令和2年
3月定例会

総括質疑

3月議会では令和2年度の一般会計予算を重点課題について集中的に審議したほか、特別会計、公営企業会計、各補正予算、条例案などすべての議案について全議員による総括的な質疑をおこないました。その主な内容は――。

令和2年度 一般会計

●教育・こども

★中学の学級縮小で教員配置は

北御牧中ではクラス減で担任1人、専科教員1人の減少になります。必要な教員確保をとる質問に、専科教員は市費で確保し、授業に支障はないとの答弁でした。令和3年度はクラスが回復し元に戻ります。

★小中学校へのタブレット配布の対応は

国のICT（情報通信技



術）教育強化方針に沿って各小中学校に35台、一クラス分のタブレットが配備されます。将来的には児童生徒全員に1台ずつ行き渡る予定です。これを利用した教育をどう進めるかが課題で、機器の活用を支援する体制をとることも検討されています。

●福祉・高齢者

★高齢者福祉タクシー券発行の内容は

デマンド交通のほかに高齢者の買い物や通院の足を確保するために高齢者福祉タクシー券を発行します。1枚700円で年間最大24枚利用できます。対象者は75歳以上の独居または高齢者のみで住民税非課税の世帯。当初予算では50人の



利用を見込み、必要に応じて追加となります。

★災害で障がいを受けた方への見舞金制度

これまで災害発生時に予算化していましたが、台風第19号被害をうけて制度化します。市の区域内で住居が5世帯以上消失した災害などに適用されます。両目失明など障がいの程度が決められており、生計維持者の場合は250万円とされています。

●産業・地域開発

★湯の丸高原ファンクラブ創設の内容は

湯の丸の山岳観光とともにスポーツ合宿など交流人口が増大していることから「湯の丸高原ファンクラブ」

一般会計補正予算

●災害復旧

★海野宿橋復旧へ予算化

台風19号で流出した橋の復旧工事が本格化しています。すでに布下橋、潜り橋、切久保橋、本下之城橋などは以前より強固な橋として令和3年度までに完成予定で予算化され

ています。次いで海野宿橋と市道白鳥神社線は国の直轄工事で行われ（29億円の事業規模）、市は3分の1の負担ですが、そのうちの95%が交付税措置されるとの説明がありました。完成時期は未定です。（その後、市負担は更に減少する見込み）

湯の丸特別会計

★平成31年度補正予算

可決 賛成 213 反対

一般寄附金・個人版ふるさと寄附金が増えたことに伴い12月議会で設定した7億円の起債を4000万円縮減することになりました。

★令和2年度予算

可決 賛成 312 反対

施設の維持管理・起債の償還が主な内容で歳出規模は1億円（次年度以降は約1億7000万円、10年間）。質疑では企業版ふるさと寄附金の制度が変わり、市はこの申請のため新たに地域再生計画を国に提出しており、その内容に関する質問がありました。同再生計画は、湯の丸プールの維持管理費、400以上のラック内の整備をはじめ市の総合計画の事業をあわせて5年間で10億円を上限に企業版ふるさと寄附金を募るものとなっています。

「湯の丸が有名になることで新たな人の流れが創出できる。一般財源に手をつけず寄附金等で賄っていくことが最善の策だ。市長にはしっかりと寄附金を集め、なるべく早い段階で寄附金を集めることを願う」

国民健康保険特別会計【全会一致】で賛成

★国保は据え置きに
国保制度が変わり2年目の予算です。県への納付金が約7000万円の減、国保基金が3億6000万円見込まれるため、国保税の改定はなく、据え置きとなります。

また、今後の財政見通し、資産割の計画的解消、子ども均等割軽減策についても議論になりました。

市民病院事業会計【全会一致】で賛成

★近年の改革努力により病床利用率が31年度は80%近くになり業績が好転し、市の一般会計からの繰り入れが減少しました。鹿教湯三才山リハビリセンターとの再編・ネットワーク化が中止になった後の事業改善について審査し、市民病院と温泉診療所の連携で訪問診療を広げる方向、予約外来診療の改善、診療時間の延長などの報告がなされました。

令和2年
3月

定例会の提出案件の審議結果

採決結果:○は全会一致
○は賛成多数 ×は否決

議案番号	案 件	採決 結果	常任委員会審査結果 総務産業 社会文教	
議案第22号	東御市印鑑条例の一部を改正する条例 印鑑登録について、成年被後見人であっても意思能力を有する者は登録できるようにするもの	○		○
議案第23号	東御市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例 法律の一部改正に伴い、条文に条ずれが生じたため必要な条文を整備するもの	○		○
議案第24号	東御市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例 会計年度任用職員制度が創設されたことに伴い、一般非常勤職員に係る育児休業制度を整備するほか、所要の改正を行うもの	○	○	
議案第25号	東御市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例 地方自治法の一部改正に伴い、会計年度任用職員の導入に必要な事項を定めるほか、所要の改正を行うもの	○	○	
議案第26号	東御市国民健康保険税条例の一部を改正する条例 刑事施設に収容されている者に対して、国民健康保険税の減免に関する取扱いについて所要の改正を行うもの	○		○
議案第27号	東御市資金積立基金条例の一部を改正する条例 美術品の取得を計画的に行うための基金を新設して条例に加えるもの	○	○	
議案第28号	東御市文化会館条例の一部を改正する条例 東御市文化会館運営委員を廃止するためその規定を削るもの	○	○	
議案第29号	東御市商工業振興条例の一部を改正する条例 事業所の新設または増設に対して交付する助成金について、交付期間を見直すもの	○	○	
議案第30号	東御市営住宅に関する条例の一部を改正する条例 法律の一部改正に伴い、市営住宅修繕費用の入居者負担の範囲に係る改正及び市営住宅の明け渡し請求に係る利息の割合について改正するもの	○	○	
議案第31号	東御市議会議員及び東御市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例 公職選挙法の一部改正に伴い、市議会議員選挙における選挙運動用ビラの作成について、公費負担の対象になったことによるもの	○	○	
議案第32号	東御市海野宿観光施設指定管理者の指定について 当該指定管理者を令和2年4月1日から令和6年3月31日まで特定非営利活動法人海野宿トラストに指定するもの	○	○	
議案第33号	上田地域広域連合ふるさと基金に係る権利の一部を放棄することについて 当該基金に対する出資金1億1,752万1千円のうち1,451万1千円を放棄するもの	○	○	
議案第34号	市道路線の認定について 市内5路線を認定	○	○	
議案第35号	市道路線の廃止について 市内2路線を廃止	○	○	
人事				
議案第36号	人権擁護委員候補者の推薦について 関厚子さん	○	—	—
議案第37号	人権擁護委員候補者の推薦について 小山敦子さん	○	—	—
請願・陳情				
陳情第35号	川西赤十字病院存続と充実を求める陳情書	採択		採択
議員提出議案				
議員提出議案 第1号	川西赤十字病院存続と充実を求める意見書の提出について	○		

常任委員会審査結果の「―」印は、常任委員会に付託されなかった案件です。

令和2年
3月

定例会の議決結果

下記以外の議案等は、全会一致でした。

議 案 番 号	会派名・議員名 案 件	東翔の会					さわやかな 風の会				太陽の会			日本 共産党		公明党	
		横山 好範	柳澤 旨賢	青木 周次	佐藤 千枝	田中 信寿	依田 俊良	長越 修一	山崎 康一	中村 眞一	阿部貴代枝	高森 公武	山浦 利通	平林 千秋	窪田 俊介	依田 政雄	高木真由美
議案 第8号	令和2年度東御市湯の丸高原屋内運動施設事業特別会計予算	/	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○
議案 第15号	平成31年度東御市湯の丸高原屋内運動施設事業特別会計補正予算（第3号）	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○

本会議での各議員の賛否（賛成・採択「○」、反対・不採択「●」、退席「退」、議長「／」、欠席「欠」）

議案番号	案 件	採決 結果	常任委員会審査結果 総務産業 社会文教	
専決処分の承認（補正予算 2 件）				
議案第1号	平成31年度東御市一般会計補正予算（第7号）の専決処分の承認を求めることについて 市民プール改修工事など公共事業等債等の増額補正1億1,552万4千円を1月30日に専決処分したことを承認	◎	—	—
議案第2号	平成31年度東御市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）の専決処分の承認を求めることについて 長野県後期高齢者医療広域連合への納付金の確定による増額補正1,808万8千円を1月30日に専決処分したものを承認	◎	—	—
令和2年度東御市予算（関連記事 P 2～4・P 6～7）				
議案第3号	令和2年度東御市一般会計予算 予算額156億3,400万円(前年度比+14億3,400万円)	◎	—	—
議案第4号	令和2年度東御市国民健康保険特別会計予算 予算額32億4,000万円（前年度比－6,200万円）	◎	—	—
議案第5号	令和2年度東御市介護保険特別会計予算 予算額28億9,800万円（前年度比+6,300万円）	◎	—	—
議案第6号	令和2年度東御市地域改善地区住宅改修資金等貸付事業特別会計予算 予算額62万3千円（前年度比－38万8千円）	◎	—	—
議案第7号	令和2年度東御市後期高齢者医療特別会計予算 予算額3億7,400万円（前年度比+4,350万円）	◎	—	—
議案第8号	令和2年度東御市湯の丸高原屋内運動施設事業特別会計予算 予算額1億8,050万1千円（前年度比－7億690万4千円）	○	—	—
議案第9号	令和2年度東御市水道事業会計予算 予算額10億9,012万6千円（前年度比－3,594万4千円）	◎	—	—
議案第10号	令和2年度東御市下水道事業会計予算 予算額26億4,548万7千円（前年度比－3億620万円）	◎	—	—
議案第11号	令和2年度東御市病院事業会計予算 予算額22億4,572万1千円（前年度比－6,129万円1千円）	◎	—	—
議案第39号	令和2年度東御市一般会計補正予算（第1号） 東御市長選挙及び東御市議会議員補欠選挙に対する419万3千円の増額補正	◎	—	—
平成31年度東御市補正予算（関連記事 P 7）				
議案第12号	平成31年度東御市一般会計補正予算（第8号） 地域情報交流施設指定管理委託料に対する債務負担行為補正、公営住宅の建設事業債・災害復旧事業債等の地方債の補正ほか総額2,887万7千円の増額補正	◎	—	—
議案第13号	平成31年度東御市国民健康保険特別会計補正予算（第2号） 年度末の減額調整など7,985万5千円の減額補正	◎	—	—
議案第14号	平成31年度東御市介護保険特別会計補正予算（第5号） 年度末の減額調整など7,035万6千円の減額補正	◎	—	—
議案第15号	平成31年度東御市湯の丸高原屋内運動施設事業特別会計補正予算（第3号） 地域活性化事業債4千万円の減額補正等を含む1,957万2千円の減額補正	○	—	—
議案第16号	平成31年度東御市水道事業会計補正予算（第1号） 年度末による減額調整など90万円の減額補正	◎	—	—
議案第17号	平成31年度東御市下水道事業会計補正予算（第1号） 年度末による減額調整など2,301万7千円の減額補正	◎	—	—
議案第18号	平成31年度東御市病院事業会計補正予算（第1号） 年度末による収益的収入及び支出の調整による補正	◎	—	—
議案第38号	平成31年度東御市一般会計補正予算（第9号） 台風19号により災害復旧に係る国の直轄道路災害復旧事業の地方負担金等と学校教育施設等整備事業債など9億9,158万5千円の増額補正	◎	—	—
条例の新設・一部改正				
議案第19号	東御市一般職の任期付職員の採用等に関する条例 法律の規定に基き、専門的な知識経験等を有する者を任期を定めて採用するため、条例を新設するもの	◎	◎	
議案第20号	地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例 当該法律の一部を改正する法律の施行に伴い、会計年度任用職員に関し必要な事項を定めるため、関係する条例の整備をするもの	◎	◎	
議案第21号	東御市老人ホーム入所判定委員会条例 関係する法律の一部改正に伴い、老人ホーム入所判定委員会の委員を特別職の非常勤職員として位置付けるため、条例を新設するもの	◎		◎



一般質問QR

議員 9人

市政を問う

一般質問項目

- 佐藤 千枝……………
- 台風19号災害に対する復旧状況について
 - 地球温暖化対策について
 - 子育て・教育支援策について
 - 新型コロナウイルス（新型肺炎）の対応について
- 中村 眞……………
- 市長の任期満了に伴う今後の市政運営について
 - 地域づくり組織の活動支援について
- 高森 公武……………
- 中央公園正面入口のモニュメント及び小遊具について
 - 海善寺北区の歩道橋について
 - 災害時の避難所案内看板について
- 阿部 貴代枝……………
- 東御市における「持続可能な開発目標SDGs」の取り組みについて
 - 会計年度任用職員制度について
 - 小規模多機能自治について

- 山浦 利通……………
- 木造住宅耐震改修事業補助金について
 - 災害復旧について
 - 湯の丸高地トレーニング施設運営について
 - 成人式の実施について
- 平林 千秋……………
- 湯の丸高原施設整備について
 - 市民病院の再編ネットワーク化について
 - 滞在交流型施設「うんのわ」と海野宿観光について
- 田中 信寿……………
- 東御市の農業振興策について
 - 防災対策と消防団について
- 高木 真由美……………
- 子育て支援策について
 - パートナーシップ宣誓制度について
- 窪田 俊介……………
- 木質バイオマス発電について
 - 福祉医療費給付事業について



中村 眞一議員

問

地域づくり組織の活動支援について

答

地区担当職員の配置で負担軽減を図る



盛り上がった雷電紙相撲大会

地域づくり組織の活動も、5、7年を経て各地区の特性に合った事業が展開されている。いずれも運営役員の努力によるところが大きく、各役員とも負担感を募らせる現状にある。活動資金の制約から、思うような活動計画が立てられない課題もあるが、取り組み成果を実感しにくい一面もあり、継続的な人材継承は危機的な状況といえる。対応策はないか。

企画振興部長 現状、資金確保だけでは解決策に至らない。運営への助言や支援体制を整え、組織の在り方を再構築するために、新たに地区ごとの担当職員を配置する。

市長 市民生活の質の向上に向けた施設整備はほぼ完了した。湯の丸整備も、起債償還・運営財源は収入実績範囲内の資金計画で、企業版や一般寄附も予算額を確保できる環境になった。これらの施設運営での、市全体が豊かになるための仕組み作りが、私の課題だ。



高森 公武議員

問

通行止めの海善寺北区の歩道橋の早期改修を

答

6月中に工事完了の予定だ



6月完成予定の歩道橋

問 海善寺北サンラインの歩道橋で、9月に事故があり通学路だというのに、未だにロープが張ってある。道路を横断している子どももいる。早い対策を望むが。

都市整備部長 事故発生以降、上田建設事務所が調査・検証し令和2年3月中旬に撤去作業を開始し、6月中旬に完了する予定だ。

災害時の避難所案内看板について

問 災害避難所の案内看板が、見受けられない。今後設置する予定はどうか。

総務部長 平成28年度から市内の小・中学校の周辺、33カ所の電柱に、市内企業がスポンサーとなり設置し

問 中央公園の石像モニュメントの安全確保のため、フェンスは今年度中に設置すべきだ。

企画振興部長 フェンス設置工事は3月23日に完了予定。また、小遊具の設置も大型複合遊具の設置工事とあわせて行い、3月16日をめどに供用開始予定だ。



佐藤 千枝議員

問

新型コロナウイルス感染症予防の市の対応はどうか

答

庁内連絡会議を設置し対策を行なっている



全員マスク着用での小学校入学式

問 感染予防の市民への周知はどうか。

健康福祉部長 市HPに専用コーナーを開設し予防策や相談案内を掲載。休校に伴う児童への対応は児童館や児童クラブで対応。児童の心のケアや困りごとは教育委員会と情報共有する。

台風19号災害復旧

問 台風災害による海野宿橋の復旧見通しはどうか。

都市整備部長 国の権限代行事業として復旧に向けた設計を進めている。

問 他の橋梁の復旧見通しはどうか。

都市整備部長 布下橋・潜り橋・切久保橋・本下之城橋・赤岩本郷4号橋について

問 気候変動対策として気候非常事態宣言を行い、市民と共に災害に強い地域を作ることが喫緊の課題だ。

市長 宣言については、前向きに検討を行う。非常事態宣言に賛同するメッセージを県に寄せた。

地球温暖化対策

問 気候変動対策として気候非常事態宣言を行い、市民と共に災害に強い地域を作ることが喫緊の課題だ。

産業経済部長 堆積した土砂の除去工事は3月に着手し6月完成を予定。流出した農地は、土砂の除去工事後に着手し令和3年度末の完成を目指す。

問 桜井川原耕地の復旧状況と今後の見通しはどうか。

湯の丸特設プール事業費と寄附金			
		31年度	3年で
事業費		8億6783万円	13億2489万円
財源	寄附金	企業版	4000万円
		個人版	1億1361万円
		一般	2906万円
		合計	1億8267万円
	対事業費率		21.0%
借金		6億6000万円	8億2380万円

市提出資料から

問 会社が
そう言ったか
らということ
で予算は組め
ないではない
か。
市長 ふるさ
と納税制度が
定着し地方自
治法上予算を
組むことは、
国の制度上許
されると認識
している。

**市長責任は重大
市長の任にあらず**
問 地方財政法の予算規
律がある。予算編成時に立
案したことを実行するのが
予算立案者の基本的義務だ。
それを果たせなければ責任
が生じる。
市長 議員がおっしゃる通
りだ。にもかかわらず補正
をお願いしたことで市長給
料50%カットをお願いした。
問 ようやく地方財政法
違反を認めた。市長は多年
にわたり財政原則に反する
予算編成をし、財政運営に
失敗した責任は重大であり
市長の任にあらずだ。
市長 確かに約束した期日
までに集め切ることができ
なかったが確実に寄附金は
増えていく。



海野宿で消火訓練に励む消防団員

問 消防団
の再編から一
年が経過する
が、再編の効
果と課題は何
か。
総務部長 台
風19号災害
対応におい
て、市全域で
消防団により
巡回や避難誘
導が行われる
等、災害対応
力が強化され
た。課題は新
たに管轄と
問 出動手当も永年変わ
らず近隣市町村とも差があ
る。見直しの予定はどうか。
総務部長 経費全般にわた
り活動がしやすいよう対応
していくとの認識である。
※他、農業振興策を質問。

問 湯の丸プール建設で
当初予算に対し巨額の歳入
不足が生じている。
市長 期日までに集め切る
ことはできなかったが、起
債を使わせていただき議会

で認めてもらった。
問 債務負担行為設定の
際、10億円の企業寄附金は
確保できたと断言した。
市長 当時そうした企業が
あったということだ。



平林 千秋議員

問
寄附金を「確保した」と
なぜ断言したのか
答
当時そうした企業が
あったということだ



田中 信寿議員

問
消防団再編から一年経過後の
効果と課題はなにか
答
市内全域で消防団により
災害対応力強化が図られた

問 台風19号での反省点
とそれへの対応は。
総務部長 課題点の抽出と
検証をし、対応策をまとめ
全庁で共有化した。主な課
題は「情報収集と発信」「避

難所開設、運営」等で、それ
ぞれ手順書の新規作成や見
直しをした。また洪水・土砂
災害の前後で取るべき対応
をまとめた「タイムライン」
の作成検討に入る。

問 災害の大規模化、複合
化の中、消防団の装備充実
はどうか。活動服が装備品
の新基準に合っていないと
聞くと対応は。
総務部長 平成26年度の消
防庁見直しの新基準に沿っ
て、活動服に関する活動服
は令和3年度に一斉更新を進
めてまいりたい。



阿部 貴代枝議員

問
SDGsの取り組みで
引きこもりの相談はどのようか
答
就労や社会生活の一連の
相談事業で出口対策を図る

問 SDGs（持続可能
な開発目標）の「誰一人と
して取り残さない社会の実
現」というキーワードの中
で引きこもりに対する相談
事業は。

健康福祉部長 引きこもり
は当事者と親が高齢化する
中で8050問題が表面化。
市内全体で40名を把握。土
曜や夜間の相談会を実施。
就労や社会生活に向けた訓
練など、社協

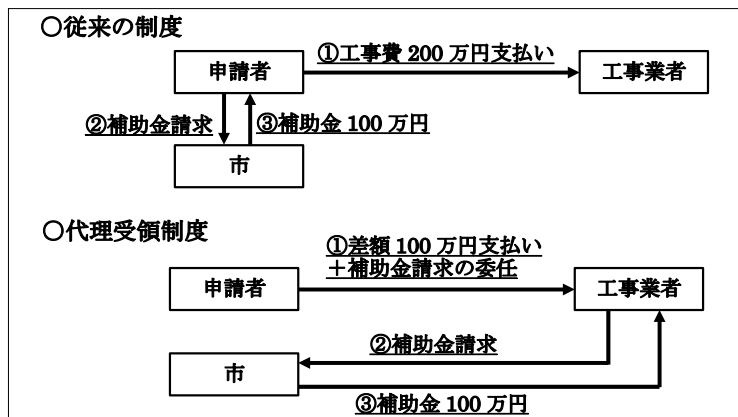
のまいさぼ東
御に委託し、
保健師と連携
し就労まで一
連の相談事業
で出口対策の
強化を図る。
問 40名と
いうのは疑問
が残る。相談
会の開催とい
う消極的なこ
とでなく、秋
田県藤里町の
一人一人の訪
問支援のよう
な積極的な対応をとる事を
提案する。
不登校が増えているが
問 不登校が増えている
が、スマホ等依存状態で、不
登校につながるか。
教育長 不登校とスマホの
関係はあると考える。ネッ
ト依存は不登校ばかりでな
く将来の自立を妨げる要因
生活改善に向けた指導や家
庭へのサポートが必要だが
多くの課題やプライバシー
な問題に踏み込む場合が多
く、対応に苦慮している。い
ろいろな情報の共有化を図
り、その中でスマホに向き
合える親子関係の構築を支
援する。
※このほか会計年度任用職
員制度について質問した。



「まいさぼ東御」協力事業所との研修・情報交換会

のまいさぼ東
御に委託し、
保健師と連携
し就労まで一
連の相談事業
で出口対策の
強化を図る。
問 40名と
いうのは疑問
が残る。相談
会の開催とい
う消極的なこ
とでなく、秋
田県藤里町の
一人一人の訪
問支援のよう
な積極的な対応をとる事を
提案する。
不登校が増えているが
問 不登校が増えている
が、スマホ等依存状態で、不
登校につながるか。
教育長 不登校とスマホの
関係はあると考える。ネッ
ト依存は不登校ばかりでな
く将来の自立を妨げる要因
生活改善に向けた指導や家
庭へのサポートが必要だが
多くの課題やプライバシー
な問題に踏み込む場合が多
く、対応に苦慮している。い
ろいろな情報の共有化を図
り、その中でスマホに向き
合える親子関係の構築を支
援する。
※このほか会計年度任用職
員制度について質問した。

のまいさぼ東
御に委託し、
保健師と連携
し就労まで一
連の相談事業
で出口対策の
強化を図る。
問 40名と
いうのは疑問
が残る。相談
会の開催とい
う消極的なこ
とでなく、秋
田県藤里町の
一人一人の訪
問支援のよう
な積極的な対応をとる事を
提案する。
不登校が増えているが
問 不登校が増えている
が、スマホ等依存状態で、不
登校につながるか。
教育長 不登校とスマホの
関係はあると考える。ネッ
ト依存は不登校ばかりでな
く将来の自立を妨げる要因
生活改善に向けた指導や家
庭へのサポートが必要だが
多くの課題やプライバシー
な問題に踏み込む場合が多
く、対応に苦慮している。い
ろいろな情報の共有化を図
り、その中でスマホに向き
合える親子関係の構築を支
援する。
※このほか会計年度任用職
員制度について質問した。



代理受領制度の仕組み（イメージ）

**災害復旧に
ついて**
問 台風19号
の災害復旧に
ついて、改良
復旧を視野に
入れて工事を
行っているが、
これで19号と
同程度の雨量
に確実に耐え
られるのか。
都市整備部長
今までの空
石積みに対し、
コンクリート
問 今後の維持管理運営
について一番の課題はなに
か。また施設の耐用年数は
どの位あるのか。
企画振興部長 運営につい
てはネーミングライツ、寄附
金等を財源としており、令和
2年度は1億4300万を
見込んでいます。今後も、企業
版ふるさと寄附金の制度改
正もあり集めることが可能
である。耐用年数は建物が
50年、プールは10年、20年と
考えている。

問 耐震診断にかかる費
用は、発生しないとのこと
であるが、診断結果による
実際の工事量が少ないのは、
現在の補助金の仕組みに問
題がある。申請者の初期費
用が少なく済む代理受領制
度を取り入れるべきでは。
都市整備部長 県内では長
野市、松本市で行われてい
るが、東御市でも、検討の結
果導入を決定した。

2次製品を使用し既存の堤
防も残すなど、より堅固な
ものとなっており十分耐え
られる。引き続き国県にも
要請し河川の保安整備に努
めていく。



山浦 利通議員

問
耐震改修事業に代理受領制度を
導入すべきでは
答
東御市においても導入を決定した

議会だよりモニター会議 開催報告



議会広報調査特別委員会では、議会発行に関してモニター制度(定員10名。令和元年度は8名へ委嘱を取り入れていきます。)

2月26日に第2回目となるモニター会議を開催しました。この日はモニターさん5名と広報委員が出席。昨年12月議会の市議会だよりを中心に内容やレイアウトをはじめ、様々なご意見をいただきました。

全般的には概ね高評価を頂きましたが、やはり議会報という性格上、数字の羅列が続く理解しにくい、相変わらず専門用語やカタカナが多いとの指摘も受けました。若者フォカス、討論の掲載は好評でした。

委員一同これからもより分かりやすい議会報作りに努力してまいりますので、これからも建設的なご意見を宜しくお願い致します。



議会だより2月号(No64)モニターアンケート結果(抜粋)

全体的な印象について

- 表紙の写真素晴らしい、まさに災害復旧未来へダッシュです。全体としてシンプルで読みやすく感じた。ピンク系での調子が良かった。
- 現在の東御市が抱える大きな課題の「湯の丸特設プール」「台風19号復旧」に関する取り組みが、継続特集されておりわかりやすかった。
- 表紙に海野宿橋の工事現場の写真が掲載されており復旧に後押しされている姿があり良い。
- 表紙の写真は復興を担う意気込みが感じられて、とても良いと思います。
- 高地トレーニング施設に関連した記事、台風被害状況等、よくまとまっていて読みやすく、理解しやすい内容でした。

議会報告会・議会と語る会の報告について

- 湯の丸施設計画について意見があったとのこと。私としては議会が賛成し決まって、建物も完成してしまっていて利用している。どう審査したか議論するより今後この施設をどう利用し、黒字にしていけるためにどうしたら良いか議論したほうが良いと思った。
- 市民病院は上小医師会との連携を大切にしたいと思う。
- 議会報告会は議会と市民の意見交換の場でもある。形式的なものにならず、中身の濃いものであってほしい。市政へ市民の納得できる方向で反映してほしい。
- 湯の丸施設計画をどう審査したか・・・参加者アンケートも掲載されているが湯の丸施設計画について市民の意見・質問に対して議長、議員の答弁内容も必要と感じる。
- 議会報告会での質問に対する回答もどのようなものだったかわかると良かった。
- 報告会にて、1年間の議会運営の重点課題が示されましたが、「市民要望の実現」を加えてほしいです。予定時間を超える質疑応答で出された市民の意見が12月議会に反映されたのか?議会が市政を監視し、チェックしているのか?疑問です。



高木 真由美議員

問

産後健康診査の

受診状況はどうか

答

ほぼすべての産婦が
受診をしている

問 産後健康診査はお母さんの心身の回復や産後うつ予防を図ることを目的に行われているが、必要な方に対するフォローはどうか。

健康福祉部長 相談や保健指導のほか、必要と思われる福祉サービス、子育て支援サービス等の紹介をしている。

の家庭も、現在養育支援が必要な家庭に対して行っている家事ヘルパー支援の対象となる。

問 助産師による授乳アドバイスや育児相談等を受けられる産後ケア事業の状況はどうか。

健康福祉部長 従来の宿泊に加え、平成31年度から通所サービスも開始した。

問 特に育児が大変な多胎児育児の家庭に家事ヘルパーの派遣はできないか。

健康福祉部長 多胎児育児

問 LGBTまた、パートナーシップ宣誓制度に対する認識はどうか。

市民生活部長 パートナーシップ宣誓制度はLGBTの方に対する人権の尊重や暮らしやすい社会の形成につながると考えている。



通所サービスも開始した助産所とうみ

健康福祉部長 従来の宿泊に加え、平成31年度から通所サービスも開始した。

問 教育現場での実態と対応はどうか。

教育長 中学校において、面談などの中で数名の生徒からLGBTに関すると思われる相談があり、養護教諭が中心となって、継続したサポートを行っている。

問 木質バイオマス発電事業に用いる木材の由来証明について、これらの情報は何らかの形で公表されるのか。

市民生活部長 由来証明の情報には、森林組合や林業事業体の個人情報などが含まれている。現在、公表等についてどのような形で対応

市民生活部長 事業者は、



木質バイオマス発電事業所

問 放射能調査の具体的な測定方法は何か。

市民生活部長 木材の測定は、環境省の「調査測定方法に係るガイドライン」を準拠し実施すると、事業者から聞いている。測定機器は、NaI(エヌエーアイ)シンチレーション式サーベイメータと鉛製コリメータを導入してあるとのこと。

焼却灰の測定は、国や県が定める基準等に基づき放射能濃度を測定するが、詳細は現在協議している。



窪田 俊介議員

問

木材、灰の放射能濃度の
測定方法はどうか

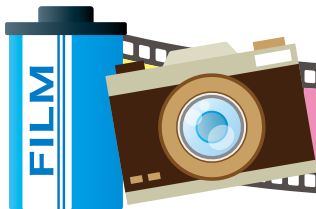
答

焼却灰の測定方法は協議中である

問 搬入される木材は、特定地域の材について無作為抽出して放射能調査をする。

問 放射能調査の結果、基準を超えたものは国や県が定める基準等に基づき適切な方法で対処するとしている。

市民生活部長 事業者は、



若者フォーカス

山田 美輪子さん

東御市民病院看護師

一人ひとりに寄り添う看護をしていきたい…

今回は東御市民病院の外来で、毎日患者さんに接している看護師・山田美輪子さんに、新型コロナウイルス対策で大変な中、お話を伺いました。

看護師になろうと思ったきっかけは何ですか？

山田さん 最初は、子どもが好きで、子ども達の健康を守りたいと保健室の先生になろうと思っていたが、大学に通ううちに看護師の仕事に興味とやりがいを感じて、この仕事を選びました。

看護師になって大変に思うことはありますか？

山田さん 「人の体」のことが勉強と違ってわからない事が多く戸惑いました。最初の頃は周りに迷惑を掛けたこともありますね。

看護師の人手不足や市民病院について感じる事はありますか？

山田さん 今の担当部署で人手不足は感じませんが、部署によっては忙しいところもあるようです。(診療時間の延長など、市民病院の改革については)医師たちの意識も変わってきていると思います。

患者さんと接する時に、どのようなことに気を付けていますか？

山田さん 外来で来られた方の病気を進行させないため、患者さんが家で生活管理ができていないかなど、患者さんの生活状況から理解して対応できるように気を付けています。例えば糖尿病や心不全などは、生活の仕方でも入院せずに済む人もいます。

新型コロナウイルスへの対応で大変な時期ですが…

山田さん 来院された方全員を玄関で、あるいは車まで私たちが出向くなどして検温をしています。来院された方々には、その対応や待ち時間が長くなることなどを説明し、理解をいただきました。

仕事上で「こうすれば」と思うことはありますか？

山田さん 以前の職場が



山田 美輪子さん

感染症指定病院であったので、手袋の外し方ひとつにもルールがありました。そうしたことが徹底できていないと院内感染を招きます。こんな時こそ全員で初心に返りやっつけたいと思います。

東御市民病院はどんな病院だと思っていますか。

山田さん 地域包括支援病棟があるなど「地域に優しい病院」だと思います。医師も患者さん一人ひとりに寄り添うようにしていると思います。

「感染症対策には、手洗いと、正しいマスクの着用を」と山田さん。笑顔が素敵な看護師さんでした。(取材／山浦・田中)

明日の東御市を拓く市議会◆あなたも参加しませんか…

議会傍聴へようこそ

令和2年6月定例会における一般質問は

6月17日～19日に予定されています。

あとがき

新型コロナウイルスが感染拡大しています。休校措置がとられ、マスクが消え、誰かの咳に心をささくれ立たせ、内容のない緊急会見を観ては苛立ちをおぼえる日々です。

私は紛争地域の暮らしを想像しながら、井上陽水さんのどこか俯瞰した「夕立」や「傘がない」を口ずさんだりしました。安易な希望にすぎらず冷静に事態を見るよう自戒しています。

災害は弱いところに被害を与えます。昨年の台風19号しかり、新型コロナウイルスは社会的に弱い人達に被害を大きくしています。経済や社会的損失の規模と時間は未だ見通せません。

みなさん、どうか市議会議員に声をお寄せください。私たちは、住民の最も近くで働く議員です。政治がその役割を果たすために尽くします。

窪田 俊介

広報委員

山浦 利通
窪田 俊介
田中 信寿
高木 真由美
中村 眞一
平林 千秋
依田 俊良
阿部 貴枝
横山 好範

市議会だよりについて、ご意見・ご感想をお寄せください。

【発行・お問い合わせ】

東御市議会・事務局

〒389-0592 長野県東御市県281-2

TEL.0268-64-5810

FAX.0268-62-5040